

1. 事業説明シート

事業名	経営体育成基盤整備事業	事業箇所	中央市大鳥居	地区名	<small>うやまたいら</small> 宇山平	事業主体	山梨県
------------	-------------	-------------	--------	------------	------------------------------	-------------	-----

(1) 事業の概要

①課題・背景

本地区は、中央市東部に位置した丘陵地帯の畑地帯であり、果樹を中心とした畑作農業が行われている。しかし、農業従事者の高齢化や後継者不足により、離農を検討している農家も増え、農用地の遊休化や荒廃化の増加による地域の農業への影響が懸念されている。

そこで近年、中央市では基盤整備を契機に新規就農者や民間企業等の多様な担い手の参入を進めているところ。本地区においても区画整理等の基盤整備の実施により耕作放棄地解消を図りつつ優良農地を創設し、新たな担い手とのマッチングを進め地域農業のさらなる展開を図っていくものである。

②整備目標・効果

主要目標 農業生産力の向上

- 農業所得の増加額 3,154千円/ha ≥ 2,429千円/ha ※
(生産基盤整備により農業所得の増加が図られる。)

副次目標 農業用排水能力の向上

- 施設老朽度
(使用年数50年) ÷ (耐用年数30年) = 1.66 ≥ 1.00 ※
- 排水能力向上率
(計画排水能力0.149m³/s) ÷ (現況排水能力0.139m³/s) = 1.07 ≥ 1.0 ※

副次効果 果樹園景観の保全
 重要プロジェクトとしての位置づけ
(新・やまなし農業大綱)

(2) 整備内容

①整備内容 区画整理 A=19ha

②着手年度 平成31年度 **③完成見込年度** 平成36年度

④総事業費 約900百万円
(国費450百万円(5.0/10)県費225百万円(2.5/10)市費等225百万円(2.5/10))

⑤年度別の整備内容 (事業費)

平成31年度	測量・設計	30 百万円
平成32年度	区画整理	200 百万円
平成33年度	区画整理	200 百万円
平成34年度	区画整理	200 百万円
平成35年度	区画整理	200 百万円
平成36年度	区画整理	70 百万円

※記載内容は見込みであり、確定したものではない。

⑥既整備内容・期間・事業費

- 該当なし

(3) 事業の妥当性評価 妥当 妥当でない

①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か)

- 本地区の整備は食料・農業・農村基本法に位置づけられている、農業の持続的発展、食料の安定供給、多面的機能の発揮に資するものであり、行政が行うべきである。

②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか)

- 本事業は、区画整理を行い農作業の効率化や農業経営の安定化を図るものである。また、「土地改良法施行令」第50条第3項の県営事業で申請すべき事業要件にも合致している。このため県が主体となって行うべきである。

③経済妥当性

総事業費	900 百万円	工期	H31 ~ H36	基準年	H30
経済効率性	費用	749 百万円	便益	1,094 百万円	
	事業費用	654 百万円	作物生産効果	826 百万円	
	その他費用	95 百万円	走行経費節減効果	264 百万円	
			耕作放棄防止効果	11 百万円	
			維持管理費節減効果	-7 百万円	
	B/C	1.46			

費用便益比 (B/C) は、1.0を超えており、経済効率性は確保されている。

④事業実施・規模の妥当性

- 営農条件を改善する上で必要な整備量としている。

⑤整備手法の有効性

- 受益面積規模、事業対象工種から、経営体育成基盤整備事業で対応することが妥当である。

⑥環境負荷等への配慮

- 工事の際は、土羽構造を基本とすることで、周辺景観との調和を図る。

⑦事業計画の熟度

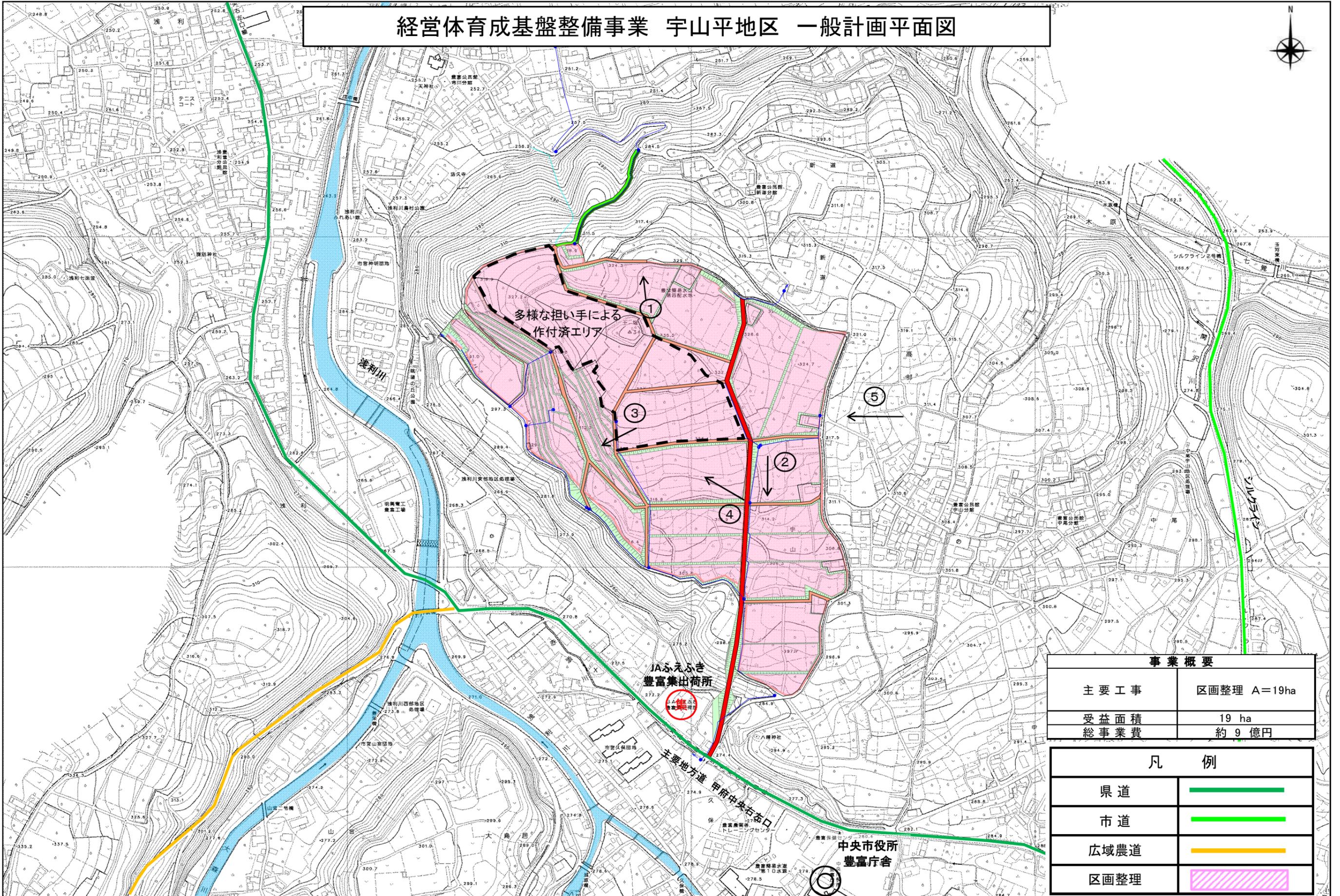
- 早期着工の要望あり

総合評価

[貢献度ランク: 〇]

(4) 事業位置図等

経営体育成基盤整備事業 宇山平地区 一般計画平面図



事業概要	
主要工事	区画整理 A=19ha
受益面積	19 ha
総事業費	約 9 億円

凡 例	
県道	
市道	
広域農道	
区画整理	

2. 添付資料シート（2）

現 状



①年々耕作放棄化、荒廃化が進んでいる

幅員が狭い農道



②道路幅が狭いため農作業車のすれ違いができない。

排水路未整備



③排水路が未整備のため路面や農地を流下し農地へ浸食している。



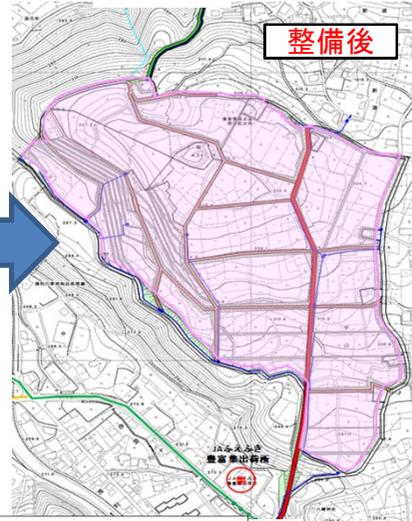
④地区内では果樹(スモモ等)や野菜(トウモロコシ等)が栽培されている

整備後

- ・基盤整備の実施により多様な担い手に集積可能！
- ・高収益作物で儲かる農業の実践！
- ・農村地域の新たな雇用の創出による地域活性化！



整備前



整備後

⑤区画整理の整備イメージ



⑥新たな担い手による栽培イメージ